

令和4年度 青果物販売情勢について

令和4年3月24日（木）現在

【 果 実 】

<あんぽ柿>

相場は保合。固定客への安定した販売となっている。

蜂屋 230gトレー 特秀 4L 430 秀 400

【 野 菜 】

<きゅうり>

気温の低下で各産地入荷量は減少しているが、関東産の数量回復を見込み相場は保合となる見通し。

@A 1,400~

<いちご>

週末にかけて気温は上昇するも、週末は天候が悪いため入荷量の少ない状況が続くそう。相場は保合の見通し。

@2L、L 330~

<にら>

北海道市場の相場は保合だが、関東産・高知産の案内も多く荷動きは重い。京浜市場は、引き合いは弱いが入荷も少ないため相場は保合。

@AL 60~

<春菊>

北海道市場は、入荷量の少なさから引き合いは強く堅調維持の保合。京浜市場は、気温低下で関東産の入荷量が少ないため相場は保合。

@A 60~

<アスパラガス>

九州産の入荷が一時的に減少しているが、今後回復が見込まれ相場は保合の見通し。

@AL 180~

<えんどう類>

九州産の潤沢入荷が続く、流通在庫が日々溜まる厳しい販売の中で、安値の転送品の案内も多く相場環境は悪い状況。

ハウスさやえんどう @A 2,000~ ハウススナップえんどう @A 1,300~